

上越信用金庫

中小企業景気動向調査

上越市版

Vol. 29

2019/1 発行

上越信用金庫では、この程上越地域の中小企業の皆様からご協力をいただき、平成30年10月～12月期の景気の現状と平成31年1月～3月期の見通しを調査いたしました。

対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。

なお、今回は平成30年9月に行った前回調査結果および信金中央金庫が実施している同種の調査結果による全国平均とを比較して分析しています。

<調査概要>

1. 調査時点 : 平成30年11月20日～12月14日
2. 調査方法 : 上越地域の営業店得意先による調査表に基づくアンケート
3. 依頼先数 : 325社(有効回答数320社・回答率98.5%)【信金中央金庫アンケート分含む】
4. 分析方法 : 各質問項目について、「増加」(良い) - 「減少」(悪い)の構成比の差=判断D. I. に基づく分析
D. I. とは、良い割合から悪い割合を差引いた値
5. 分析値 : 各数値は、四捨五入にて表示

<概況>

～今期は業況改善し、初のプラス指数に～

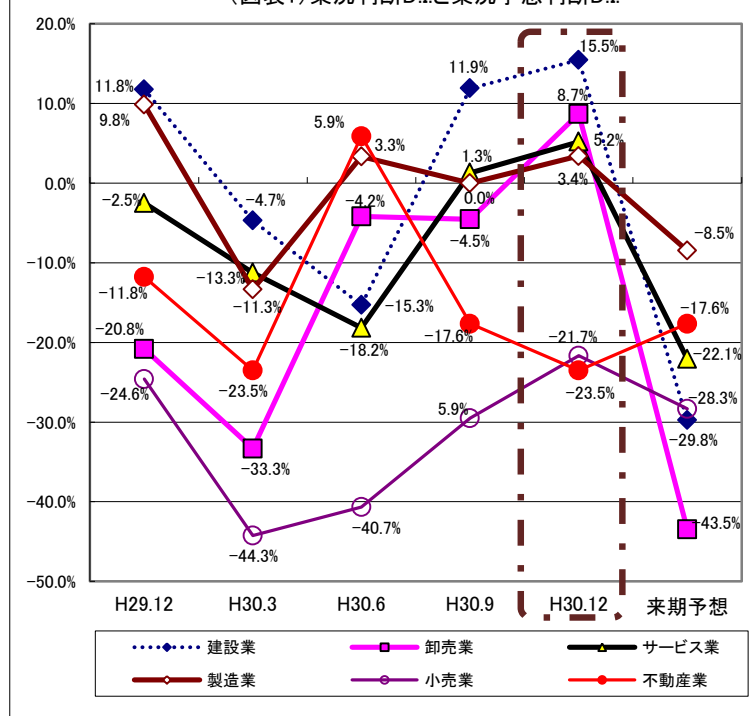
平成30年10月～12月期(今期)の業況判断D. I. は、全国平均においては4.0(前回△2.1)と前期に比べ6.1ポイントの改善となり、4半期ぶりにプラス指数となりました。当地においても、1.3と前回△3.4より4.7ポイント業況判断D. I. が改善し、平成23年の調査開始以降、初めてプラス指数となりました。しかし来期は△24.1と大幅な低下予想となっています。

今期の業種別業況判断D. I. を見ると、全6業種中、不動産業を除く5業種で改善となりました。(製造業3.4、卸売業8.7、小売業△21.7、サービス業5.2、建設業15.5、不動産業△23.5)

平成31年1月～3月期(来期)の業況予想判断D. I. は、△24.1となり、今期実績1.3より25.4ポイント低下する見通しとなっています。

また、業種別の業況予想判断D. I. においては、不動産業を除く5業種で低下の見通しとなっています。(製造業△8.5、卸売業△43.5、小売業△28.3、サービス業△22.1、建設業△29.8、不動産業△17.6)(図表1)

(図表1) 業況判断D.I.と業況予想判断D.I.



～売上額減少に伴い、収益も低下～

収益面では、売上額判断D. I. が6.3（前回7.8）と1.5ポイント低下、収益判断D. I. は△1.9（前回1.6）と、3.5ポイント低下する結果となりました。来期の予想収益判断D. I. は△27.8と大幅な低下の見通しとなっています。

業種別の収益判断D. I. では、小売業、建設業、不動産業の3業種で改善となりました。

また、業種別の来期1月～3月期の収益予想判断D. I. では、全6業種で低下の予想となっております。（製造業△30.5（当期実績△5.1）、卸売業△26.1（当期実績13.0）、小売業△23.3（当期実績△16.7）、サービス業△23.4（当期実績△10.4）、建設業△35.7（当期実績15.5）、不動産業△17.6（当期実績△5.9））

～人手不足感は弱まるも、引き続き厳しい水準～

人手過不足判断D. I. は、△35.6（マイナスは人手「不足」超）となり前回（△40.2）より人手不足感は弱まりました。全国平均は△29.9（前期△26.0）となり引き続き厳しい水準となっています。

業種別では、製造業、卸売業、サービス業、建設業の4業種は人手不足感が弱まり、不動産業は横ばい、小売業△16.7（前期△16.4）は強まっています。

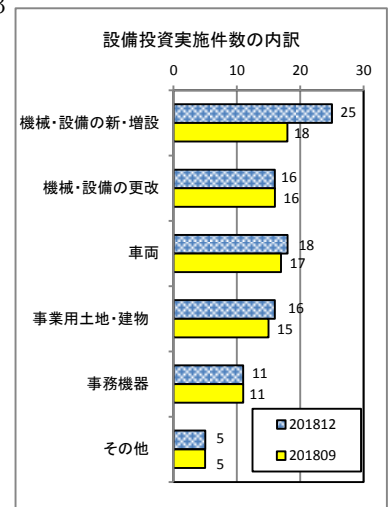
～販売価格、仕入価格はともに低下～

販売価格判断D. I. は、△2.8（前回5.0）と低下し、マイナス指数となっています。全国平均は、6.6（前回5.4）と1.2ポイント上昇し、9期連続でプラス指数を維持しています。また、仕入価格判断D. I. は、26.3（前回30.5）となり4.2ポイント低下する結果となりました。全国平均（26.2）は1.2ポイント上昇しています。

～資金繰りは低下～

景況感は改善したものの資金繰り判断D. I. は、△12.5（前回△6.2）と6.3ポイント低下しています。全国平均△5.0（前回△5.1）は0.1ポイント緩和しています。

業種別の資金繰り判断D. I. は、建設業は緩和、卸売業は横ばい、製造業、小売業、サービス業、不動産業は低下しています。



～設備投資は全国平均以上、依然堅調に推移～

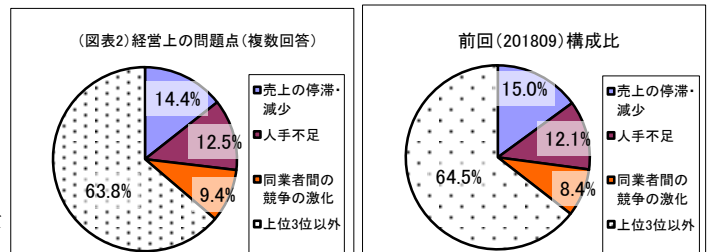
設備投資実施企業割合は、28.4となり、前回(25.5)より2.9ポイント増加し、全国平均22.3(前回22.1)を上回る投資マインドとなっています。

内訳としては、機械・設備の新・増設25件(前回18先)、車両18先(前回17先)、機械・設備の更新16先(前回16先)、事業用土地・建物16先(前回15先)等となっています。

来期(予定)については、設備投資計画企業割合が20.6(当期実績28.4)と7.8ポイント減少予定となっています。

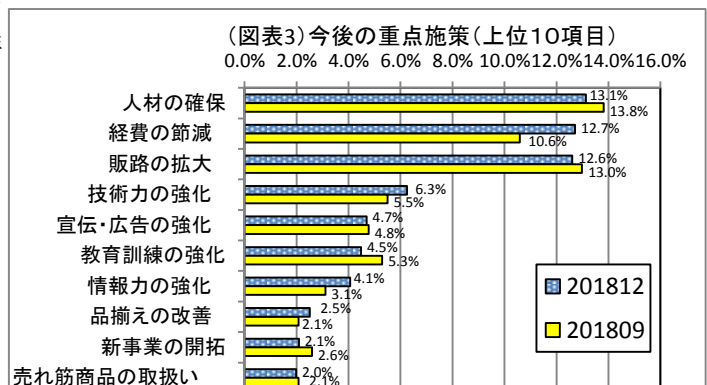
～経営上の問題点と重点施策～

経営上の問題点の上位3項目は、「売上の停滞・減少」、「人手不足」、「同業者間の競争の激化」となり、前回同様「人手不足」が「同業者間の競争の激化」を上回りました。また、この上位3項目が全体の3割以上を占めており、引き続き大きな問題点として取り上げられています。(図表2)



これら経営の問題点を踏まえた、今後の重点施策について上位3位は、「人材の確保」13.1%、「経費の節減」12.7%、「販路の拡大」12.6%となりました。

その他の項目においては「技術力の強化」「情報力の強化」「品ぞろえの改善」は増加した一方、「広告・宣伝の強化」「教育訓練の強化」「新事業の開拓」「売れ筋商品の取扱い」でポイントを減らす結果となっています。(図表3)



<製造業>【回答企業59社】

今期の業況判断D.I.は、全国平均で9.3(前回0.7)と8.6ポイント改善しましたが、当地でも、3.4(前回0.0)となり、3.4ポイント改善しています。来期予想の業況予想判断D.I.は、△8.5となり、11.9ポイント低下の見通しとなっています。(図表1)

製造業内の主要4業種の今期の業種別業況判断D.I.は、食料品△18.8(前回△43.8)、その他金属製品15.4(前回13.3)、その他の製造業△33.3(前回△75.0)、木材・木製品25.0(前回0.0)となり4業種全てで改善となっています。

来期の業況予想判断D.I.は、その他の製造業16.7は改善、木材・木製品25.0、その他金属製品15.4は横ばい、食料品△43.8は低下の見通しとなっています。

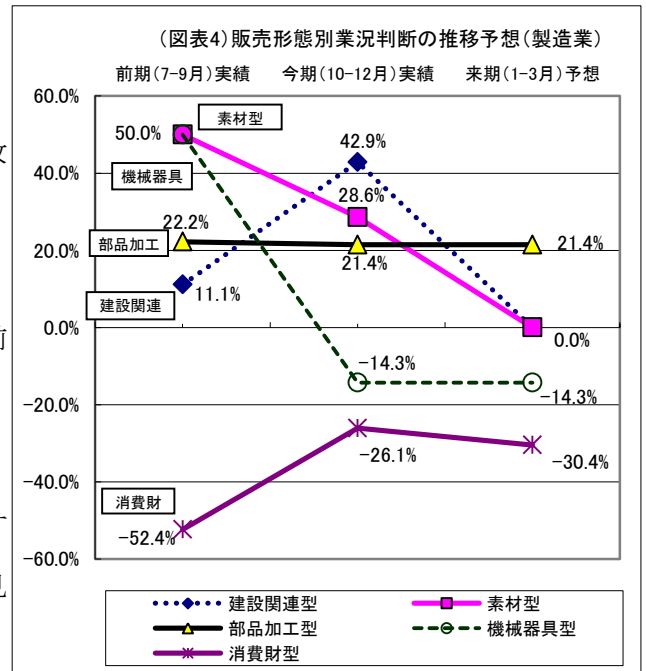
また、販売形態別の業況判断D.I.においては、建設関連型42.9(前回11.1)、消費財型△26.1(前回△52.4)は改善となり、機械器具型△14.3(前回50.0)、素材型28.6(前回50.0)、部品加工型21.4(前回22.2)は低下となりました。

来期の販売形態別の業況予想判断D.I.は、機械器具型、部品加工型は横ばい、建設関連型0.0、消費財型△30.4、素材型0.0は低下を予想しております。(図表4)

収益判断D.I.については、△5.1(前回△3.3)と低下する結果となりました。

来期の予想収益判断D.I.は△30.5と大幅に低下する見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D.I.が△30.5(前回△36.7)となり、6.2ポイント緩和したものの、依然として慢性的な人手不足が続く厳しい状況となっています。



<卸売業>【回答企業23社】

今期の業況判断D.I.は、全国平均△1.2(前回△8.0)は6.8ポイント改善しましたが、当地でも8.7(前回△4.5)と13.2ポイント改善し、調査開始以降、初めてプラス指数となりました。来期の業況予想判断D.I.は△43.5ポイントと大幅な低下の見通しとなっています。(図表1)

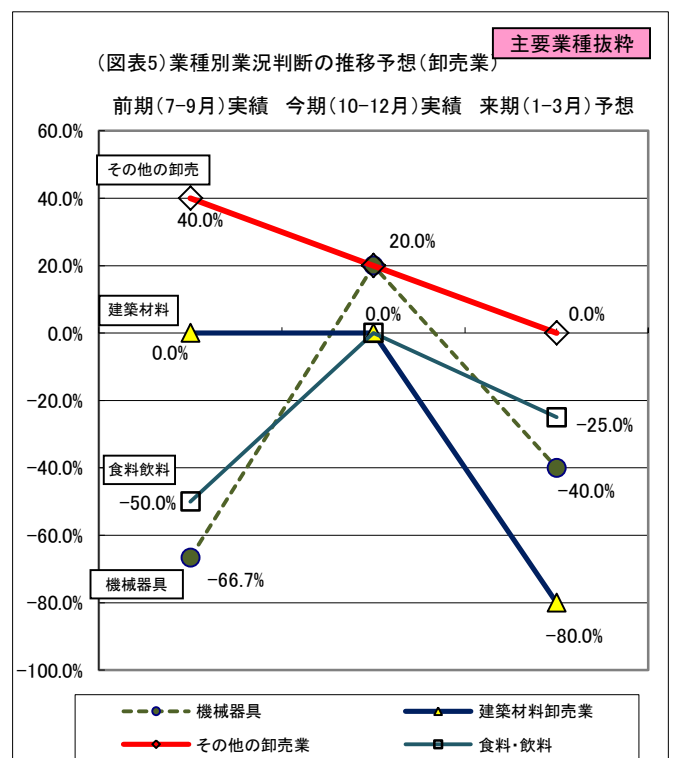
卸売業内の今期の業種別業況判断D.I.(上位4業種)は、食料飲料0.0(前回△50.0)、機械器具△0.0(前回△66.7)は改善、建築材料0.0(前回0.0)は横ばい、その他の卸売業20.0(前回40.0)は低下となりました。

来期の業種別業況予想判断D.I.は、食料飲料△25.0、機械器具△40.0、建築材料△80.0、その他の卸売業0.0と4業種全てで低下の厳しい見通しとなっています。(図表5)

収益面では売上判断D.I.は17.4(前回27.3)と9.9ポイントの低下となり、収益判断D.I.も13.0(前回13.6)と0.6ポイント低下しています。

来期の予想収益判断D.I.は△26.1と大幅な低下の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D.I.が△26.1(前回△27.3)となり人手不足感は弱まったものの、人手不足が続く厳しい状況となっています。



<小売業>【回答企業60社】

今期の業況判断D. I. は、全国平均△15.9（前回△20.8）は4.9ポイント改善しましたが、当地でも△21.7（前回△29.5）と7.8ポイント改善しました。

来期の業況予想判断D. I. は△28.3と6.6ポイント低下する見通しとなっています。（図表1）

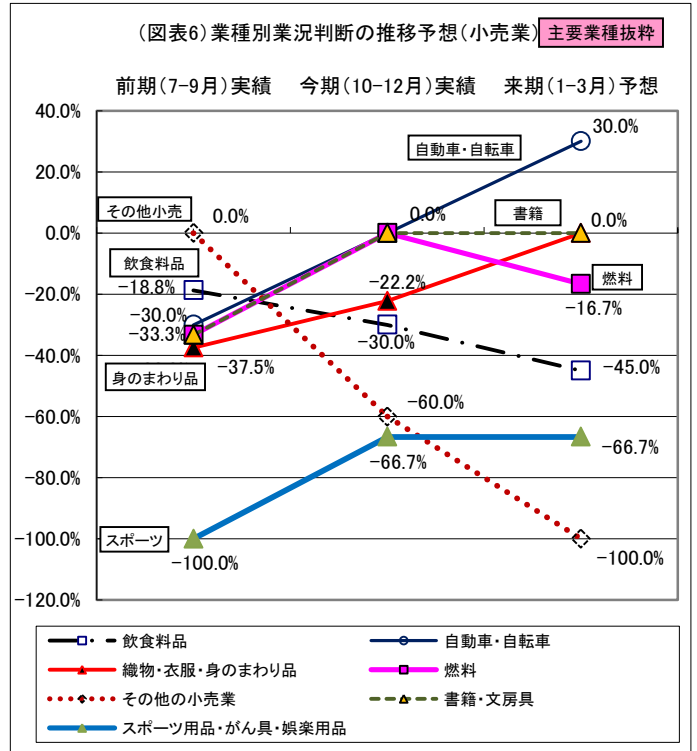
小売業内の今期の業種別業況判断D. I. は、上位7業種のうち、自動車・自転車、衣服・身のまわり品、燃料、スポーツ用品・がん具、書籍・文房具の4業種は改善、飲食料品、その他小売業の2業種は低下する結果となりました。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. は、自動車・自転車、衣服・身のまわり品は改善、スポーツ用品・がん具、書籍・文房具は横ばい、飲食料品、燃料、その他小売業は低下する見通しで、小売業全体としては、景況感は低下の予想となっています。（図表6）

収益面では、売上額判断D. I. が1.7（前回△19.7）と前期比21.4ポイント改善し、収益判断D. I. も△16.7（前回△21.3）と改善する結果となりました。

来期の予想収益判断D. I. は△23.3と収益性は低下する見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が△16.7（前回△16.4）となり、人手不足感は若干強まっています。



<サービス業>【回答企業77社】

今期の業況判断D. I. は、全国平均△2.2（前回△5.0）は、改善しましたが、当地でも5.2（前回1.3）と3.9ポイント改善しています。来期の業況予想判断D. I. は△22.1となり低下する見通しとなっています。（図表1）

（図表1）

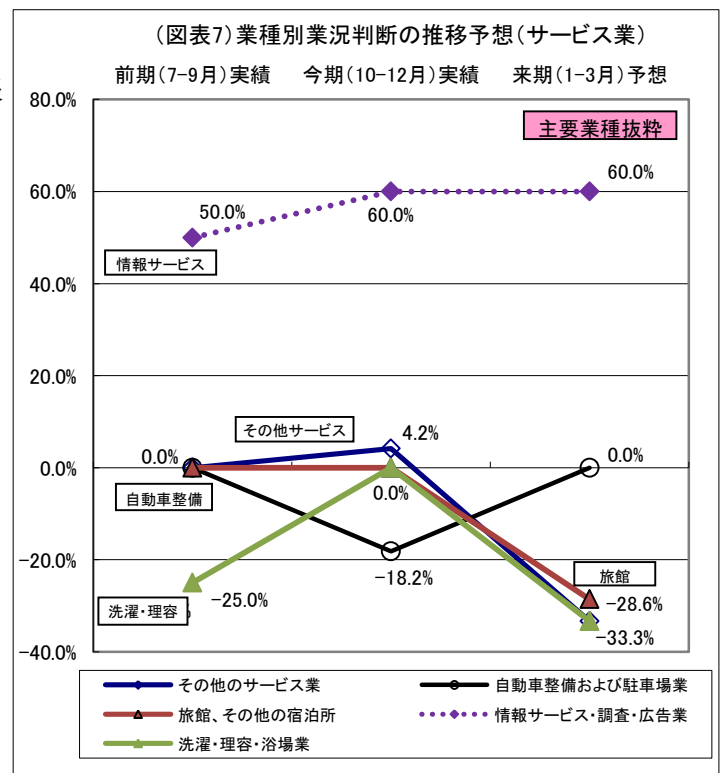
サービス業内の上位5業種の今期の業種別業況判断D. I. は、洗濯・理容0.0（前回△25.0）、情報サービス60.0（前回50.0）、その他のサービス業4.2（前回0.0）は改善、旅館業0.0（前回0.0）は横ばい、自動車整備業△18.2（前回0.0）は低下となりました。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. では、自動車整備業0.0は改善、情報サービス60.0は横ばい、旅館業△28.6、洗濯・理容△33.3、その他のサービス業△33.3の3業種が低下を予想しており、サービス業全体では低下の見通しとなっています。（図表7）

収益判断D. I. は、△10.4（前回11.7）は22.1ポイントの低下となりました。

来期の予想収益判断D. I. は△23.4と低下する見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が△37.7（前回△46.8）となり人手不足感は弱まりましたが、全国平均△37.5（前回△32.4）同様、慢性的な人手不足が続いている厳しい状況となっています。



<建設業>【回答企業84社】

今期の業況判断D. I. は、全国平均19.1（前回13.6）は、5.5ポイント改善となり、2016年9月以降プラス指数を推移しています。当地でも15.5(前回11.9)と3.6ポイントの改善となり、2期連続のプラス指数となりました。来期の業況予想判断D. I. については△29.8と大幅に低下する見通しとなっています。（図表1）

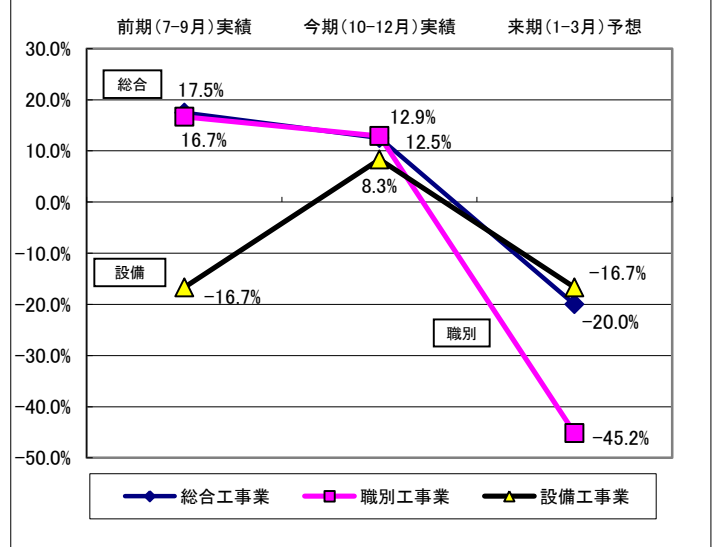
建設業内の今期の業種別業況判断D. I. は、設備工事業8.3（前回△16.7）は改善、総合工事業12.5（前回17.5）、職別工事業12.9（前回16.7）は低下となりました。

来期の業況予想については、総合工事業△20.0、職別工事業△45.2、設備工事業△16.7と3業種全てで低下の見通しとなっています。（図表8）

収益判断D. I. については、15.5（前回13.1）と2.4ポイントの改善となりました。来期の予想収益判断D. I. は△35.7を予想しており、大幅な低下の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が△58.3（前回△63.1）と人手不足感は弱まりましたが、依然として慢性的な人手不足が続く非常に厳しい状況となっています。

（図表8）業種別業況判断の推移予想（建設業）



<不動産業>【回答企業17社】

今期の業況判断D. I. は、全国平均14.5(前回10.8)は16期連続でプラス指数を維持していますが、当地では△23.5（前回△17.6）と5.9ポイント低下しました。来期の業況予想判断D. I. は△17.6と改善する見通しとなっています。（図表1）

不動産業内の業種別では、不動産代理業・仲介業△16.7（前回△18.2）、その他の不動産業0.0（前回△25.0）は改善、貸家業・貸間業△100.0（前回0.0）、建売・土地売買業△100.0（前回0.0）は低下しました。

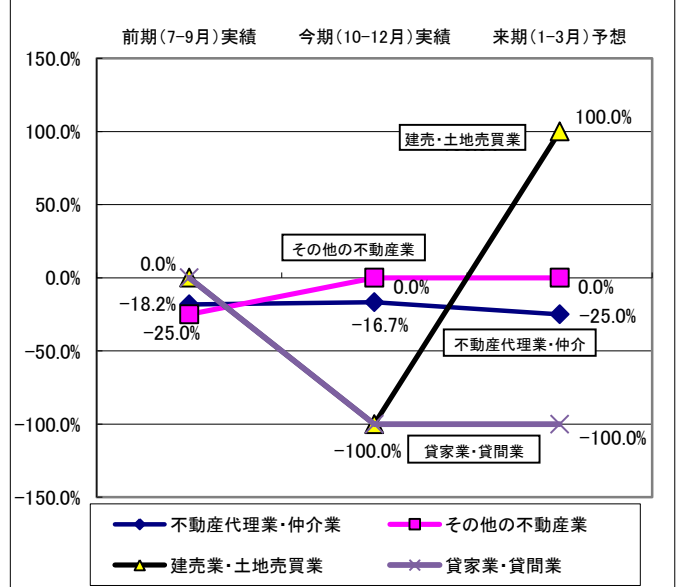
来期の業況予想D. I. は、建売・土地売買業100.0は改善、貸家業・貸間業、その他の不動産業は横ばい、不動産代理業・仲介業△25.0は低下の見通しとなっています。（図表9）

収益判断D. I. については、△5.9（前回△17.6）となり11.7ポイントの改善となりました。

また、来期の予想収益判断D. I. については△17.6を予想しており、低下の見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が△11.8(前回△11.8)となり、横ばいで推移しています。

（図表9）業種別業況判断の推移予想（不動産業）



以上

特別調査の結果について ～2019年の経営見通し～

1992年以降、10～12月期調査においては、来年の経営見通しについて定点観測を行っています。

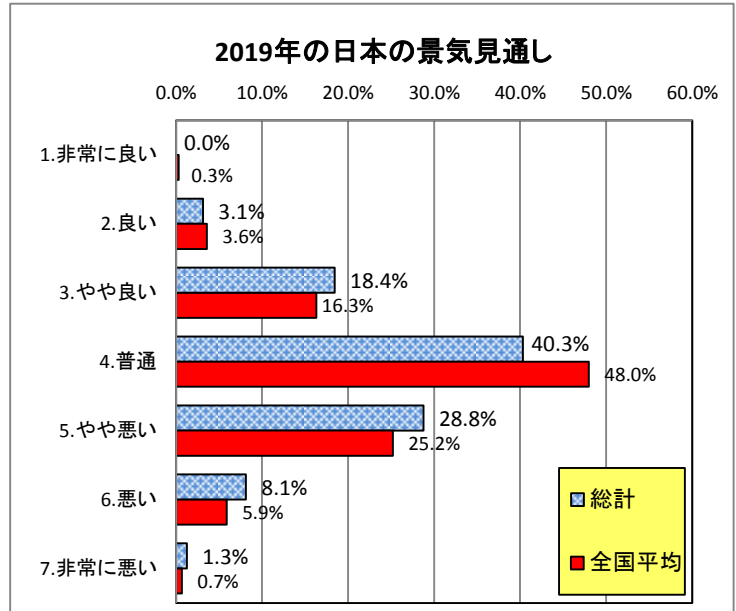
今回は、例年通り来年（2019年）の経営見通しについて調査するとともに、2018年に自然災害や異常気象が各地で発生したことを踏まえ、これらの自然災害等が経営に与えた影響についても調査しました。

なお、複数回答の設問については、項目合計が100%をこえることとなりますのでお含みおき下さい。

【問1】貴社では、2019年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

2019年の我が国の景気見通しについては、「良い」（「非常に良い」・「良い」・「やや良い」の合計）と回答する割合が21.6%（全国20.2%）、「悪い」（「やや悪い」・「悪い」・「非常に悪い」の合計）が38.1%（全国31.8%）となっています。

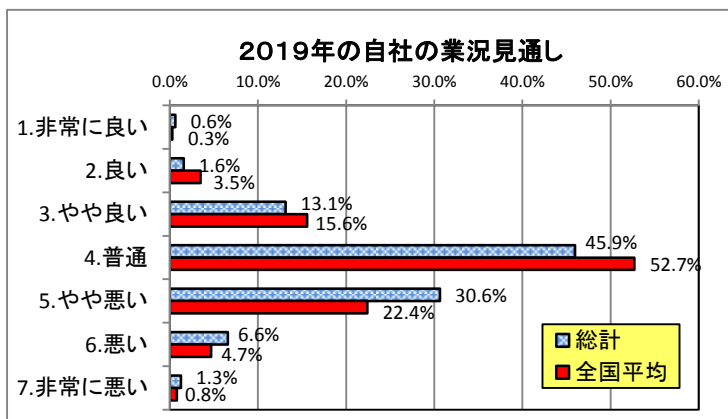
この結果、「良い(A)－悪い(B)」は△16.6（全国△11.6）と、1年前の調査（△16.5）と比べて0.1ポイントの低下となりました。



2019年の日本の景気見通し	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
良い(A)	22.0%	13.0%	15.0%	22.1%	28.6%	17.6%	21.6%	20.2%
1.非常に良い	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
2.良い	1.7%	0.0%	3.3%	2.6%	3.6%	11.8%	3.1%	3.6%
3.やや良い	20.3%	13.0%	11.7%	19.5%	25.0%	5.9%	18.4%	16.3%
4.普通	44.1%	39.1%	30.0%	40.3%	48.8%	23.5%	40.3%	48.0%
悪い(B)	33.9%	47.8%	55.0%	37.7%	22.6%	58.8%	38.1%	31.8%
5.やや悪い	25.4%	43.5%	41.7%	27.3%	17.9%	35.3%	28.8%	25.2%
6.悪い	5.1%	4.3%	13.3%	7.8%	4.8%	23.5%	8.1%	5.9%
7.非常に悪い	3.4%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	1.3%	0.7%
良い(A)－悪い(B)	△11.9%	△34.8%	△40.0%	△15.6%	6.0%	△41.2%	△16.6%	△11.6%
昨年の調査結果	3.3%	△37.5%	△36.1%	△10.0%	△12.9%	△35.3%	△16.5%	△4.5%
全国平均	△8.8%	△18.0%	△26.4%	△15.9%	1.5%	0.1%		

【問2】貴社では、2019年の自社の業況(景気)をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

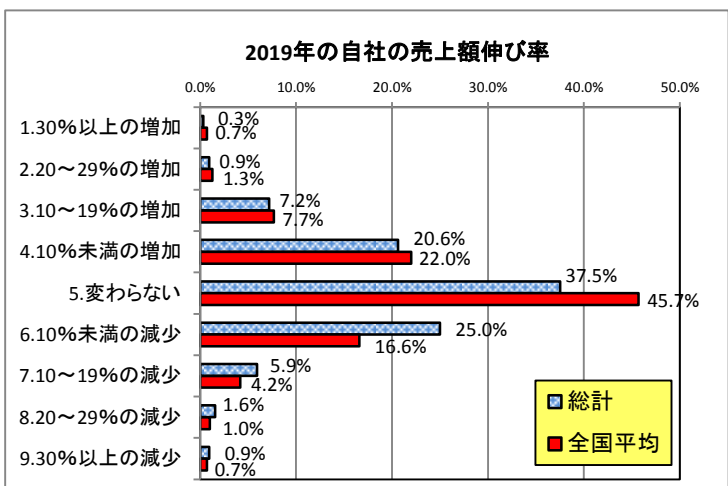
2019年の自社の業況見通しについては、「良い(A)－悪い(B)」が△23.1となり、1年前の調査(△29.3)に比べて6.2ポイント増加しています。
 全国調査では、過去最高だった1年前の調査(△7.9)に比べて0.8ポイント低下しています。



2019年の自社の業況見通し	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
良い(A)	20.3%	13.0%	5.0%	13.0%	21.4%	17.6%	15.3%	19.3%
1.非常に良い	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	5.9%	0.6%	0.3%
2.良い	1.7%	4.3%	1.7%	1.3%	1.2%	0.0%	1.6%	3.5%
3.やや良い	18.6%	8.7%	3.3%	10.4%	20.2%	11.8%	13.1%	15.6%
4.普通	42.4%	43.5%	38.3%	46.8%	58.3%	23.5%	45.9%	52.7%
悪い(B)	37.3%	43.5%	56.7%	39.0%	20.2%	58.8%	38.4%	28.0%
5.やや悪い	30.5%	39.1%	45.0%	31.2%	14.3%	47.1%	30.6%	22.4%
6.悪い	3.4%	4.3%	11.7%	6.5%	4.8%	11.8%	6.6%	4.7%
7.非常に悪い	3.4%	0.0%	0.0%	1.3%	1.2%	0.0%	1.3%	0.8%
良い(A)－悪い(B)	△16.9%	△30.4%	△51.7%	△26.0%	1.2%	△41.2%	△23.1%	△8.7%
昨年の調査結果	△8.2%	△45.8%	△44.3%	△28.8%	△31.8%	△17.6%	△29.3%	△7.9%
全国平均	△3.7%	△14.1%	△28.7%	△14.9%	5.0%	6.5%		

【問3】2019年において貴社の売上額の伸び率は、2018年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

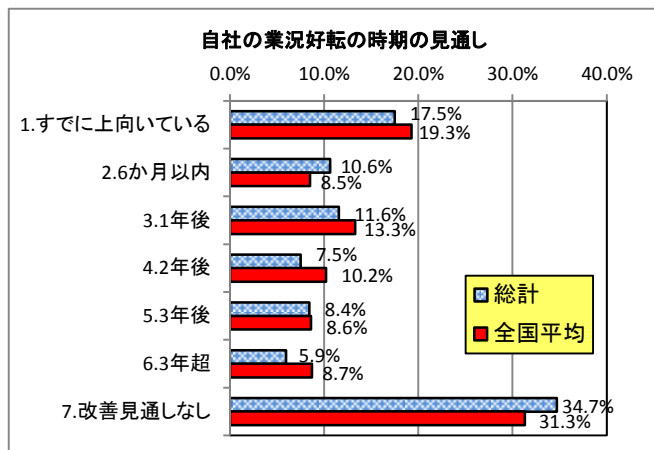
2019年の自社の売上額見通し(伸び率)を「増加(A)－減少(B)」でみると、△4.4となり1年前の調査(△2.1)に比べて2.3ポイント低下しています。
 全国調査では0.3ポイント低下のプラス9.3となりましたが、4年連続のプラス指数となっています。



2019年の売上げの伸び率	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
増加(A)	35.6%	21.7%	16.7%	29.9%	33.3%	35.3%	29.1%	31.8%
1.30%以上の増加	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.3%	0.7%
2.20～29%の増加	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	1.2%	5.9%	0.9%	1.3%
3.10～19%の増加	5.1%	8.7%	5.0%	6.5%	8.3%	17.6%	7.2%	7.7%
4.10%未満の増加	30.5%	13.0%	11.7%	22.1%	22.6%	11.8%	20.6%	22.0%
5.変わらない	30.5%	52.2%	38.3%	36.4%	42.9%	17.6%	37.5%	45.7%
減少(B)	33.9%	26.1%	45.0%	33.8%	23.8%	47.1%	33.4%	22.5%
6.10%未満の減少	28.8%	21.7%	35.0%	26.0%	15.5%	23.5%	25.0%	16.6%
7.10～19%の減少	3.4%	4.3%	10.0%	5.2%	4.8%	11.8%	5.9%	4.2%
8.20～29%の減少	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	2.4%	5.9%	1.6%	1.0%
9.30%以上の減少	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	5.9%	0.9%	0.7%
増加(A)－減少(B)	1.7%	△4.3%	△28.3%	△3.9%	9.5%	△11.8%	△4.4%	9.3%
昨年の調査結果	18.0%	0.0%	△9.8%	△1.3%	△17.6%	23.5%	△2.1%	9.6%
全国平均	15.2%	6.8%	△9.0%	4.0%	18.9%	17.5%		

【問4】貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

自社の業況が上向き転換点については、「すでに上向きしている」とする回答割合が2.6ポイント上昇し、17.5%となりました。全国調査では1.4ポイント上昇し、19.3%となり、2002年の同調査開始以来の最高水準となっています。一方、「業況改善の見通しは立たない」とする回答割合は、前年から2.8ポイント減少し、34.7%となりました。

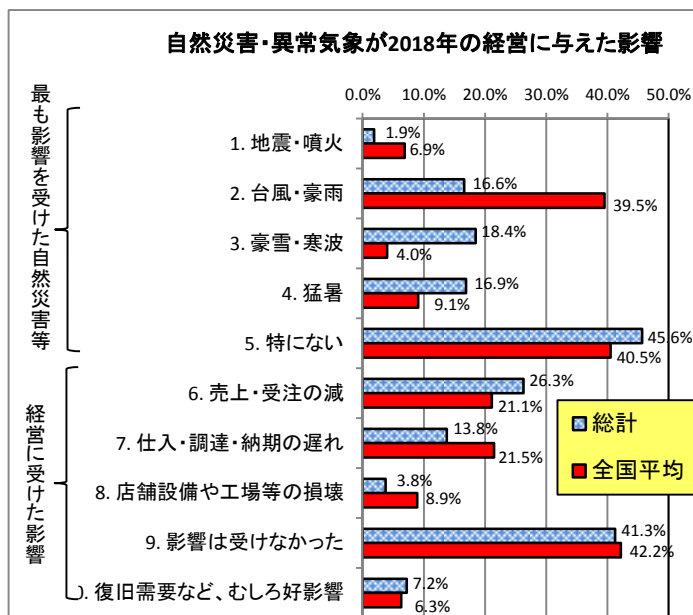


自社の業況好転の時期の見通し	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	昨年結果
1.すでに上向きしている	23.7%	17.4%	13.3%	19.5%	17.9%	0.0%	17.5%	14.9%
2.6か月以内	15.3%	8.7%	1.7%	11.7%	9.5%	29.4%	10.6%	11.0%
3.1年後	13.6%	8.7%	15.0%	10.4%	10.7%	5.9%	11.6%	12.2%
4.2年後	6.8%	4.3%	8.3%	7.8%	7.1%	11.8%	7.5%	6.4%
5.3年後	3.4%	13.0%	5.0%	11.7%	10.7%	5.9%	8.4%	8.2%
6.3年超	5.1%	13.0%	6.7%	3.9%	7.1%	0.0%	5.9%	6.1%
7.改善見通しなし	30.5%	34.8%	48.3%	29.9%	32.1%	35.3%	34.7%	37.5%

【問5】2018年は、地震や台風などの自然災害が相次いだほか、豪雪・寒波や豪雨、猛暑といった異常気象も各地で発生しました。2018年の貴社の経営について、最も影響を受けた自然災害や異常気象を1~5の中から1つ選んでお答えください。また、受けた影響について、最も当てはまるものを6~0の中から1つ選んでお答えください。

2018年の経営に最も影響を与えた自然災害・異常気象は、「豪雪・寒波」が最も高く、以下「猛暑」、「台風・豪雨」が続いています。「特にない」は45.6%となりました。

経営への影響については、「影響は受けなかった」が41.3%と多数を占めた一方で、「売上・受注の減少」、「仕入・調達・納期の遅れ」、「店舗設備や工場等の損壊」との回答もみられました。また、「復旧需要などむしろ好影響」は7.2%となっています。



自然災害等の影響	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
1. 地震・噴火	1.7%	0.0%	1.7%	2.6%	2.4%	0.0%	1.9%	6.9%
2. 台風・豪雨	13.6%	13.0%	21.7%	20.8%	15.5%	0.0%	16.6%	39.5%
3. 豪雪・寒波	11.9%	8.7%	15.0%	28.6%	17.9%	23.5%	18.4%	4.0%
4. 猛暑	13.6%	21.7%	28.3%	15.6%	9.5%	23.5%	16.9%	9.1%
5. 特にない	59.3%	56.5%	33.3%	31.2%	53.6%	52.9%	45.6%	40.5%
6. 売上・受注の減	20.3%	30.4%	35.0%	37.7%	10.7%	35.3%	26.3%	21.1%
7. 仕入・調達・納期の遅れ	15.3%	13.0%	18.3%	10.4%	14.3%	5.9%	13.8%	21.5%
8. 店舗設備や工場等の損壊	6.8%	0.0%	1.7%	6.5%	1.2%	5.9%	3.8%	8.9%
9. 影響は受けなかった	45.8%	39.1%	31.7%	33.8%	52.4%	41.2%	41.3%	42.2%
0. 復旧需要など、むしろ好影響	3.4%	8.7%	5.0%	5.2%	14.3%	0.0%	7.2%	6.3%

合計 / D.I.													
業種区分	項目	分析基準	201609	201612	201703	201706	201709	201712	201803	201806	201809	201812	201903
総計	<業況>(実績)		-16.2	-12.0	-27.3	-10.6	-1.5	-2.4	-18.3	-15.2	-3.4	1.3	
	<業況>(予想)		-19.3	-19.9	-31.4	-11.6	-9.3	-10.0	-25.6	-7.3	-6.5	-3.7	-24.1
	<売上額>		-2.4	0.3	-21.6	8.7	4.2	5.2	-25.7	-3.4	7.8	6.3	
	<売上額>(前年同期比)		-15.3	-10.8	-6.9	-3.1	-2.7	-1.5	-10.7	-1.9	4.4	6.6	
	<収益>		-11.0	-7.1	-28.2	-3.1	0.6	-2.4	-29.1	-8.1	1.6	-1.9	
	<収益額>(前年同期比)		-15.9	-14.2	-10.3	-9.0	-4.8	-9.5	-15.6	-8.4	-5.6	-1.9	
	<収益>(予想)		-8.0	-12.2	-32.9	4.7	-4.7	-11.5	-27.7	-0.3	2.5	-3.7	-27.8
	<販売価格>		-7.6	-4.3	-6.3	-0.6	1.8	0.9	-4.9	4.0	5.0	-2.8	
	<仕入れ価格>		8.9	16.3	19.7	22.4	20.9	27.1	25.1	33.5	30.5	26.3	
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-17.7	-15.4	-19.7	-11.2	-13.9	-10.4	-13.8	-13.4	-6.2	-12.5	
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-16.2	-25.8	-20.7	-26.7	-32.1	-37.5	-30.0	-29.8	-40.2	-35.6	
	<残業時間>		-4.9	5.2	-7.2	-3.4	4.2	7.0	6.7	-0.3	5.3	3.1	
	<借入難易度>【易 - 難】		-0.6	-2.2	-1.9	-0.3	-3.0	3.0	0.0	1.9	0.9	-0.9	
	<設備稼働状況>		-13.8	-16.9	-12.2	-15.2	-13.9	-14.9	-12.2	-16.8	-15.0	-15.0	
	<設備投資割合>(実績)【%】		25.1	27.7	25.4	29.2	27.9	28.4	27.2	27.6	25.5	28.4	
	<設備投資割合>(予定)【%】		26.0	22.0	24.6	22.3	26.4	23.0	23.5	26.3	26.4	24.6	20.6
	製造業	<業況>(実績)		-26.2	-19.7	-19.4	-4.8	-8.2	9.8	-13.3	3.3	0.0	3.4
<業況>(予想)			-24.6	-27.9	-27.9	-14.5	-12.9	-13.1	-13.1	-6.7	-5.0	-1.7	-8.5
<売上額>			-9.8	1.6	-9.7	3.2	-9.8	21.3	-18.3	-1.7	-3.3	0.0	
<売上額>(前年同期比)			-23.0	-19.7	-3.2	4.8	4.9	23.0	5.0	6.7	-1.7	1.7	
<収益>			-16.4	-3.3	-19.4	-3.2	-19.7	14.8	-21.7	-3.3	-3.3	-5.1	
<収益額>(前年同期比)			-21.3	-19.7	1.6	4.8	11.5	19.7	-3.3	0.0	-5.0	3.4	
<収益>(予想)			-3.3	-1.6	-18.0	-11.3	-6.5	-16.4	-14.8	0.0	-13.3	5.0	-30.5
<販売価格>			3.3	1.6	3.2	0.0	-1.6	8.2	8.3	8.3	11.7	1.7	
<仕入れ価格>			8.2	19.7	25.8	32.3	19.7	44.3	38.3	38.3	40.0	35.6	
<資金繰り>【楽 - 苦】			-23.0	-13.1	-19.4	-8.1	-26.2	-16.4	-6.7	-8.3	-1.7	-11.9	
<人手過不足>【過剰 - 不足】			-9.8	-23.0	-21.0	-35.5	-37.7	-44.3	-31.7	-31.7	-36.7	-30.5	
<残業時間>			-3.3	1.6	9.7	14.5	11.5	18.0	13.3	10.0	11.7	8.5	
<借入難易度>【易 - 難】			-4.9	0.0	-1.6	-3.2	-4.9	4.9	1.7	1.7	1.7	-3.4	
<設備稼働状況>			-16.4	-26.2	-21.0	-17.7	-23.0	-24.6	-30.0	-31.7	-21.7	-20.3	
<設備投資割合>(実績)【%】			37.7	31.1	27.4	45.2	36.1	31.1	36.7	30.0	30.0	37.3	
<設備投資割合>(予定)【%】			31.1	24.6	29.5	27.4	37.1	26.2	34.4	41.7	36.7	28.3	30.5
卸売業		<業況>(実績)		-22.7	-4.5	-45.5	-30.4	-12.5	-20.8	-33.3	-4.2	-4.5	8.7
	<業況>(予想)		-31.8	-22.7	-31.8	-9.1	-26.1	-25.0	-45.8	-8.3	-25.0	9.1	-43.5
	<売上額>		-18.2	-13.6	-22.7	0.0	4.2	4.2	-37.5	-4.2	27.3	17.4	
	<売上額>(前年同期比)		-36.4	13.6	4.5	-13.0	-33.3	-20.8	-37.5	0.0	0.0	4.3	
	<収益>		-22.7	-22.7	-36.4	-17.4	4.2	16.7	-33.3	0.0	13.6	13.0	
	<収益額>(前年同期比)		-40.9	-18.2	-4.5	-26.1	-29.2	0.0	-33.3	-4.2	-9.1	-8.7	
	<収益>(予想)		-22.7	-18.2	-36.4	27.3	-13.0	-8.3	-45.8	-12.5	-4.2	18.2	-26.1
	<販売価格>		-4.5	-4.5	4.5	13.0	4.2	0.0	8.3	16.7	4.5	13.0	
	<仕入れ価格>		13.6	27.3	13.6	26.1	12.5	25.0	33.3	41.7	45.5	21.7	
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-31.8	-9.1	-22.7	-8.7	-12.5	-12.5	-8.3	-4.2	0.0	0.0	
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-13.6	-22.7	0.0	-8.7	-4.2	-16.7	-33.3	-25.0	-27.3	-26.1	
	<残業時間>		9.1	22.7	-18.2	0.0	-8.3	8.3	0.0	-4.2	0.0	-4.3	
	<借入難易度>【易 - 難】		-13.6	-9.1	0.0	0.0	-4.2	4.2	4.2	16.7	4.5	0.0	
	<設備稼働状況>		-13.6	-18.2	0.0	0.0	-12.5	-12.5	-12.5	-12.5	-9.1	-17.4	
	<設備投資割合>(実績)【%】		22.7	18.2	27.3	21.7	12.5	16.7	20.8	16.7	9.1	13.0	
	<設備投資割合>(予定)【%】		31.8	18.2	22.7	22.7	17.4	16.7	8.3	12.5	29.2	4.5	13.0
	小売業	<業況>(実績)		-32.8	-36.5	-40.4	-23.2	-25.8	-24.6	-44.3	-40.7	-29.5	-21.7
<業況>(予想)			-31.3	-39.1	-47.6	-33.3	-28.6	-25.8	-39.3	-21.3	-23.7	-26.2	-28.3
<売上額>			-17.2	-19.0	-26.3	3.6	-8.1	-14.8	-44.3	-11.9	-19.7	1.7	
<売上額>(前年同期比)			-35.9	-38.1	-19.3	-14.3	-9.7	-14.8	-34.4	-22.0	-3.3	-5.0	
<収益>			-25.0	-30.2	-38.6	-10.7	-12.9	-24.6	-45.9	-11.9	-21.3	-16.7	
<収益額>(前年同期比)			-26.6	-36.5	-33.3	-25.0	-9.7	-18.0	-39.3	-23.7	-13.1	-20.0	
<収益>(予想)			-31.3	-25.0	-44.4	-8.8	-12.5	-16.1	-34.4	-3.3	-10.2	0.0	-23.3
<販売価格>			-6.3	-3.2	-7.0	7.1	1.6	13.1	-16.4	10.2	9.8	-3.3	
<仕入れ価格>			4.7	14.3	10.5	17.9	21.0	21.3	14.8	30.5	16.4	11.7	
<資金繰り>【楽 - 苦】			-29.7	-38.1	-26.3	-16.1	-25.8	-21.3	-31.1	-32.2	-21.3	-30.0	
<人手過不足>【過剰 - 不足】			-1.6	-3.2	-8.8	-16.1	-21.0	-26.2	-9.8	-20.3	-16.4	-16.7	
<残業時間>			-1.6	3.2	-8.8	-1.8	0.0	0.0	-6.6	-3.4	-3.3	-5.0	
<借入難易度>【易 - 難】			-6.3	-7.9	-10.5	0.0	-4.8	-3.3	-4.9	1.7	-8.2	-10.0	
<設備稼働状況>			-14.1	-15.9	-7.0	-8.9	-4.8	-6.6	-3.3	-13.6	-11.5	-8.3	
<設備投資割合>(実績)【%】			14.1	17.5	10.5	17.9	17.7	9.8	13.1	22.0	14.8	16.7	
<設備投資割合>(予定)【%】			21.9	12.5	17.5	12.3	14.3	11.3	9.8	16.4	20.3	23.0	8.3
サービス業		<業況>(実績)		0.0	-2.5	-19.2	-11.3	2.5	-2.5	-11.3	-18.2	1.3	5.2
	<業況>(予想)		-12.3	-5.1	-21.5	-10.3	-8.8	-6.3	-21.3	-3.8	-10.4	-9.1	-22.1
	<売上額>		19.0	13.9	-6.4	6.3	10.0	7.5	-16.3	-5.2	22.1	-1.3	
	<売上額>(前年同期比)		15.2	8.9	-9.0	-2.5	-5.0	-3.8	-16.3	-3.9	18.2	14.3	
	<収益>		12.7	12.7	-17.9	-5.0	5.0	-5.0	-23.8	-9.1	11.7	-10.4	
	<収益額>(前年同期比)		7.6	7.6	-9.0	-10.0	-8.8	-23.8	-22.5	-13.0	1.3	-2.6	
	<収益>(予想)		-2.5	-2.5	-26.6	10.3	-1.3	-7.5	-20.0	-5.0	6.5	-16.9	-23.4
	<料金価格>		3.8	0.0	1.3	1.3	5.0	-6.3	2.5	2.6	5.2	-2.6	
	<仕入れ価格>		17.7	31.6	35.9	25.0	31.3	32.5	38.8	35.1	32.5	32.5	
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-10.1	-11.4	-14.1	-15.0	-6.3	-7.5	-15.0	-13.0	0.0	-13.0	
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-29.1	-32.9	-29.5	-31.3	-30.0	-40.0	-36.3	-35.1	-46.8	-37.7	
	<残業時間>		-7.6	3.8	-12.8	-8.8	0.0	1.3	6.3	-1.3	6.5	0.0	
	<借入難易度>【易 - 難】		1.3	-5.1	-1.3	-6.3	-2.5	5.0	-1.3	-1.3	0.0	0.0	
	<設備稼働状況>		-22.8	-24.1	-20.5	-30.0	-21.3	-23.8	-16.3	-24.7	-20.8	-20.8	
	<設備投資割合>(実績)【%】		31.6	34.2	32.1	35.0	36.3	36.3	35.0	33.8	35.1	33.8	
	<設備投資割合>(予定)【%】		32.1	30.4	29.1	28.2	31.3	31.3	25.0	25.0	26.0	29.9	18.2

合計 / D.I.														
業種区分	項目	分析基準	201609	201612	201703	201706	201709	201712	201803	201806	201809	201812	201903	
建設業	<業況>(実績)		-9.5	6.0	-34.1	-6.0	17.6	11.8	-4.7	-15.3	11.9	15.5		
	<業況>(予想)		-6.1	-16.7	-34.9	-3.7	2.4	0.0	-23.5	-1.2	11.8	16.7	-29.8	
	<売上額>		-1.2	9.6	-43.9	12.0	15.3	10.6	-22.4	-2.4	21.4	21.4		
	<売上額>(前年同期比)		-19.0	-3.6	-7.3	-3.6	5.9	-2.4	8.2	4.7	6.0	16.7		
	<収益>		-14.3	1.2	-40.2	-1.2	17.6	2.4	-25.9	-10.6	13.1	15.5		
	<収益額>(前年同期比)		-21.4	-8.4	-9.8	-7.2	-4.7	-12.9	3.5	-2.4	-2.4	13.1		
	<収益>(予想)		4.9	-16.7	-43.4	9.8	-2.4	-7.1	-32.9	2.4	17.6	-2.4	-35.7	
	<請負価格>		-20.2	-8.4	-20.7	-9.6	7.1	-3.5	-12.9	-2.4	3.6	-2.4		
	<仕入れ価格>		9.5	6.0	14.6	21.7	24.7	23.5	17.6	36.5	39.3	35.7		
	<資金繰り>【楽 - 苦】		-11.9	-8.4	-24.4	-8.4	-9.4	-2.4	-7.1	-10.6	-8.3	-4.8		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】		-22.6	-41.0	-26.8	-31.3	-49.4	-48.2	-38.8	-34.1	-63.1	-58.3		
	<残業時間>		-9.5	12.0	-9.8	-12.0	11.8	10.6	17.6	-4.7	7.1	10.7		
	<借入難易度>【易 - 難】		8.3	2.4	2.4	4.8	0.0	4.7	3.5	-2.4	6.0	4.8		
	<設備稼働状況>		-6.0	-7.2	-7.3	-10.8	-10.6	-9.4	-4.7	-5.9	-11.9	-13.1		
	<設備投資割合>(実績)【%】		23.8	34.9	32.9	27.7	31.8	41.2	30.6	32.9	31.0	35.7		
	<設備投資割合>(予定)【%】		23.2	25.0	27.7	24.4	30.1	28.2	32.9	32.9	28.2	28.6	31.0	
	不動産業	<業況>(実績)		-17.6	-35.3	5.6	16.7	11.1	-11.8	-23.5	5.9	-17.6	-23.5	
		<業況>(予想)		-35.3	0.0	-11.8	22.2	27.8	11.1	-23.5	-5.9	0.0	-23.5	-17.6
		<売上額>		-5.9	-23.5	-11.1	50.0	16.7	-17.6	-29.4	23.5	-11.8	-11.8	
		<売上額>(前年同期比)		-5.9	-35.3	16.7	16.7	5.6	0.0	-11.8	11.8	-11.8	-17.6	
<収益>			-17.6	-47.1	-5.6	38.9	11.1	-23.5	-29.4	-5.9	-17.6	-5.9		
<収益額>(前年同期比)			-5.9	-35.3	5.6	11.1	5.6	-11.8	-11.8	0.0	-23.5	-17.6		
<収益>(予想)			-5.9	-17.6	-17.6	27.8	11.1	-22.2	-35.3	35.3	17.6	-23.5	-17.6	
<販売価格>			-47.1	-29.4	-16.7	-11.1	-27.8	-11.8	-23.5	-11.8	-29.4	-41.2		
<仕入れ価格>			-23.5	-23.5	-11.1	-11.1	-27.8	-17.6	-23.5	-5.9	-23.5	-23.5		
<資金繰り>【楽 - 苦】			0.0	0.0	0.0	-5.6	11.1	0.0	-11.8	5.9	5.9	-5.9		
<人手過不足>【過剰 - 不足】			-5.9	-17.6	-16.7	-11.1	-16.7	-17.6	-17.6	-17.6	-11.8	-11.8		
<残業時間>			-5.9	-23.5	-11.1	-11.1	-5.6	0.0	-11.8	5.9	5.9	0.0		
<借入難易度>【易 - 難】			0.0	11.8	0.0	11.1	-5.6	0.0	-5.9	17.6	5.9	5.9		
<設備稼働状況>			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
<設備投資割合>(実績)【%】			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
<設備投資割合>(予定)【%】			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

